

# 結核登録者情報調査 患者報告状況

## 1 新登録患者（令和2（2020）年1月～12月）の状況

令和2（2020）年における栃木県内の結核新登録患者の状況は次のとおりです。

### (1) 新登録患者数（表1）

新登録患者の総数は179人で、前年に比べ9人減少しました。179人中の肺結核は116人で前年に比べ33人減少し、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は55人で前年に比べ34人減少しました。

性別では、男性が102人（57.0%）、女性が77人（43.0%）であり、男性の方が多い状況です。

### (2) 全結核罹患率\*1（表1）

全結核罹患率は9.3で、前年に比べ0.4減少しました。

地域別にみると、安足健康福祉センター管内で15.9と高い値になっています。

### (3) 年齢階級別の状況（図1）

80歳代が最も多く47人（26.3%）、次いで70歳代が32人（17.9%）と高齢者の占める割合が高くなっています。全国的にも、80歳代が最も多く3,686人（28.9%）、70歳代が2,547人（20.0%）と高い状況です。

表1 新登録患者数及び全結核罹患率（令和2（2020）年1月～12月）

	活動性結核（人）								潜在性結核感染症（人）*1 （別掲） 治療中	全結核罹患率*2
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
		総数	初回治療	再治療						
総数	179	116	55	53	2	36	25	63	40	9.3
男性	102	74	35	33	2	24	15	28	19	10.6
女性	77	42	20	20	0	12	10	35	21	8.0
宇都宮市保健所	33	23	12	11	1	8	3	10	12	6.4
県西健康福祉センター	12	10	1	1	0	1	8	2	1	7.0
県東健康福祉センター	10	7	2	2	0	2	3	3	3	7.2
県南健康福祉センター	65	36	17	16	1	13	6	29	15	13.6
県北健康福祉センター	18	12	7	7	0	2	3	6	5	4.9
安足健康福祉センター	41	28	16	16	0	10	2	13	4	15.9

\*1潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

\*2全結核罹患率：1年間に発病した患者数（年間新登録患者数）を人口10万人対率で表したものの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和2（2020）年10月1日現在の人口を用いて算出した。

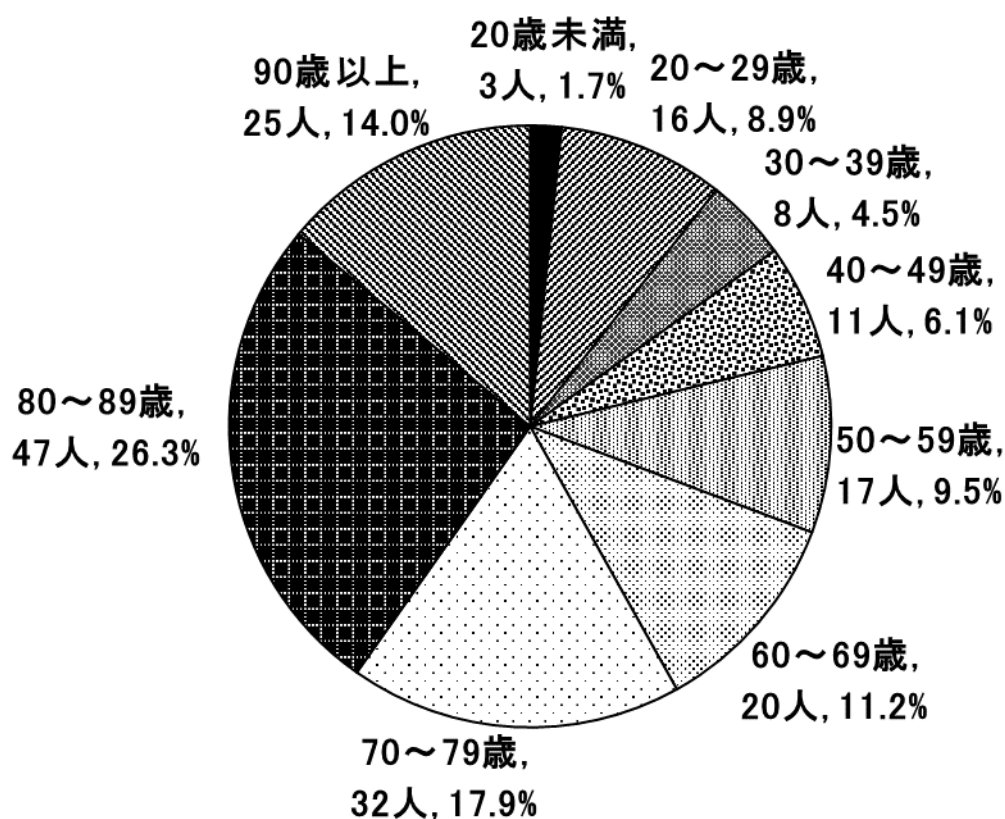


図1 新登録患者の年齢階級別割合(令和2(2020)年1月～12月)

## 2 年末時登録者(令和2(2020)年末時)の状況

令和2(2020)年末時における栃木県内の登録者の状況は次のとおりです。

### (1) 年末時登録者数(表2)

年末時登録者の総数は378人で前年に比べ18人減少しました。378人中、肺結核は90人で前年に比べ16人減少、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は38人で前年に比べ24人減少しました。

性別では、男性が213人(56.3%)、女性が165人(43.7%)でした。

### (2) 登録率\*<sup>3</sup>及び有病率\*<sup>4</sup>(表2)

登録率は19.6であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で27.5、県南健康福祉センター管内で21.4、宇都宮市保健所管内で20.4となっています。

また、有病率は6.7であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で10.1、県南健康福祉センター管内で8.6と高い値になっています。

### (3) 年齢階級別の状況(図2)

80歳代が最も多く86人(22.8%)、次いで70歳代が72人(19.0%)と高齢者の割合が依然として高い傾向にあります。全国的にも80歳代が最も多く7,753人(24.6%)、70歳代が6,272人(19.9%)を占めています。

表2 年末時登録者数及び登録率、有病率(令和2(2020)年末時)

	登録者 総数 (人)	活 動 性 結 核 (人)								不活動性 結核 (人)	活動性 不明 (人)	潜在性結核感染症 (人)*1 (別掲)		登録率 *2	有病率 *3	
		総数	肺 結 核 活 動 性					登録時 その他の 結核菌 陽性	登録時 菌陰性・ その他			肺外結核 活動性	治療中			観察中
			総数	登録時 略痰塗抹陽性		再治療										
				総数	初回 治療											
総数	378	129	90	38	38	0	33	19	39	243	6	27	31	19.6	6.7	
男性	213	72	54	23	23	0	22	9	18	137	4	12	17	22.1	7.5	
女性	165	57	36	15	15	0	11	10	21	106	2	15	14	17.1	5.9	
宇都宮市保健所	106	30	23	12	12	0	7	4	7	75	1	7	5	20.4	5.8	
県西健康福祉 センター	33	10	7	1	1	0	2	4	3	22	1	1	2	19.2	5.8	
県東健康福祉 センター	25	7	6	2	2	0	2	2	1	15	3	2	2	18.1	5.1	
県南健康福祉 センター	102	41	22	9	9	0	9	4	19	61	0	8	19	21.4	8.6	
県北健康福祉 センター	41	15	11	5	5	0	3	3	4	26	0	5	3	11.2	4.1	
安足健康福祉 センター	71	26	21	9	9	0	10	2	5	44	1	4	0	27.5	10.1	

\*1潜在性結核感染症:結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。  
 \*2登録率:年末時登録者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和2(2020)年10月1日現在の人口を用いて算出した。  
 \*3有病率:年末時の活動性結核患者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和2(2020)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

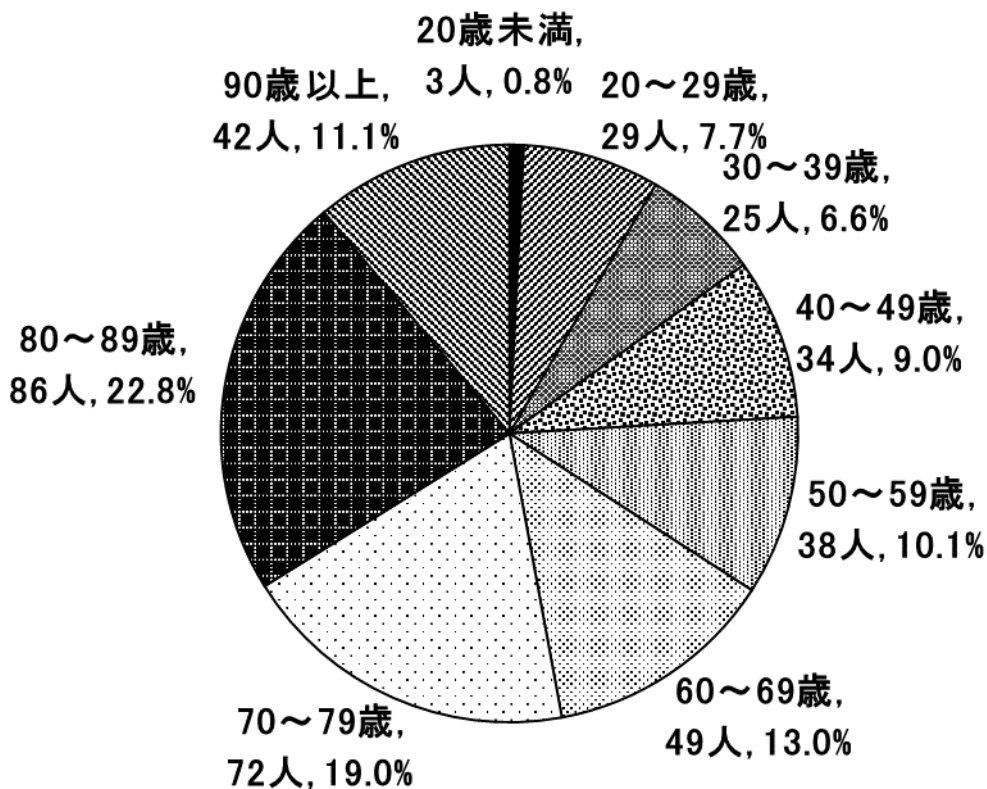


図2 年末時登録者の年齢階級別割合(令和2(2020)年末時)

### 3 経年変化の状況

栃木県の結核新登録患者数及び年末時登録者数の5年ごとの推移は図3、平成17(2005)年以降の年次推移は図4のとおりです。新登録患者数、年末時登録者数とも長期的には減少傾向ですが、近年はその減少幅が小さくなってきています。

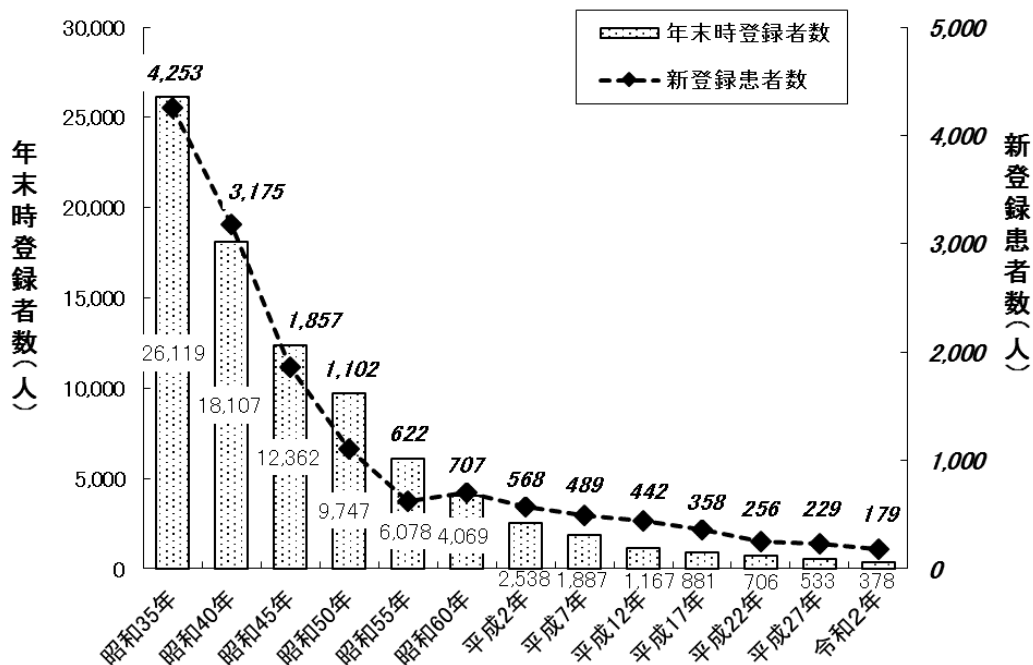


図3 5年ごとの結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】  
(昭和35(1960)年～令和2(2020)年)

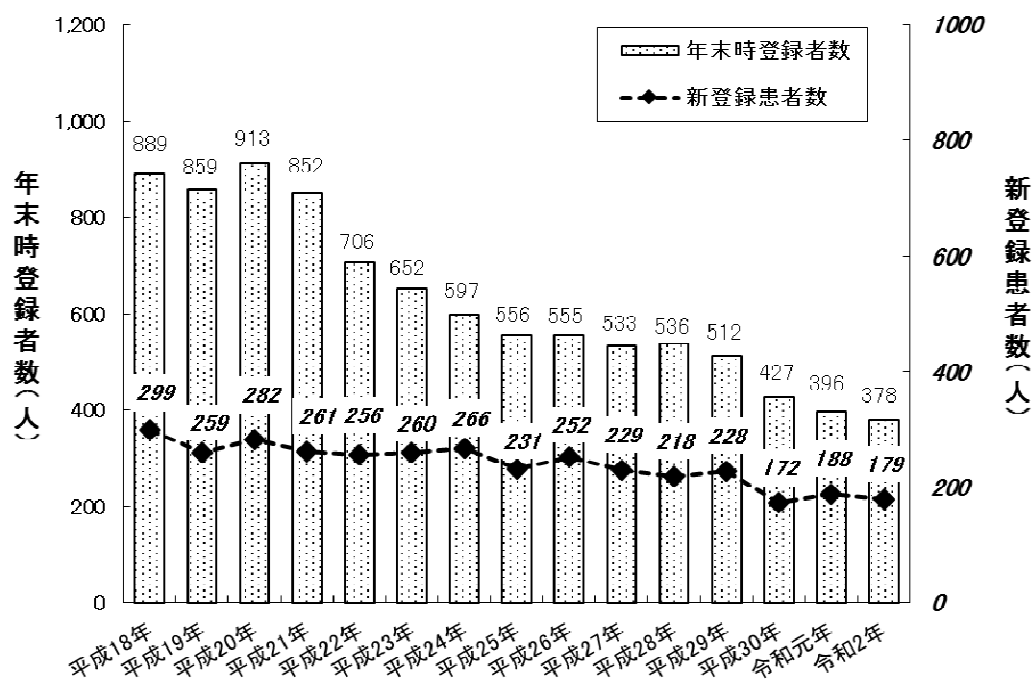


図4 近年の結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】  
(平成18(2006)～令和2(2020)年)